

授業概要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
FP		専門・講義及び演習	淵 高広
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
7	11	78	2年・後期

授業の目的・概要	<p>相談者の資産に応じた貯蓄・投資等のプランを立案・相談を受けるのに必要な技能を取得する。 主な内容として貯蓄、投資、保険、年金、税金、不動産、相続などがあり、それについてのアドバイスや資産設計を行うための知識を身につける。</p>		
実務経験			
達成課題・到達目標	FP技能士3級(学科・実技)の合格		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	模擬試験の実施	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
		100%	
評価方法・基準	定期試験:70% 出席率:30% (検定結果の発表が卒業以降になるため、評価対象にならない)		

使用教科書	みんなが欲しかったFPの教科書 3級 TAC出版 みんなが欲しかったFPの問題集 3級 TAC出版
参考図書	3級FP 基本テキスト TAC出版 3級FP 基本問題集 TAC出版

授業計画表

月	週	単 元	学習内容
11	1	ライフプランニングと資金計画	FP概論 ライフプランニングの基礎知識 ライフプランニングと資金計画 社会保険制度 公的年金制度 企業年金・その他の年金
	2	リスク管理	リスクマネジメント 生命保険 第三分野の保険 損害保険 契約者保護に関する制度と規制
	3	金融資産運用	金融経済の基礎知識 預貯金など セーフティーネット・関連法案 債権 株式 投資信託 外貨建金融商品 ポートフォリオ運用の基礎知識
12	4	タックスプランニング	税金の種類 所得税の基礎知識 各種所得の金額の計算 課税標準の計算 所得控除・税額控除 納付税額の計算 源泉徴収票 個人住民税・個人事業税
	5	不動産	不動産の見方 不動産の取引 不動産に関する法令上の規制 不動産と税金
1	6	相続・事業承継	相続の基礎知識 相続税 贈与税 贈与税の特例 相続税の評価
	7	模擬試験	対策問題

授業概要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
コンピュータ会計		専門・実習	淵 高広
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
13	4	52	2年・通年

授業の目的・概要	コンピュータ会計の知識について学ぶ 各種原始帳票からの仕訳の起こし方を学ぶ コンピュータ会計の入力方法を学ぶ コンピュータ会計独特の決算整理仕訳について学ぶ		
実務経験			
達成課題・到達目標	全国経理教育協会主催 コンピュータ会計能力検定3級		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2024/12/14	100%	
評価方法・基準	検定試験:40% 模擬試験:50% 出席率:10%		

使用教科書	
参考図書	コンピュータ会計能力検定試験 過去問題集 3級

授業計画表

月	週	単 元	学 習 内 容
9	1	コンピュータ会計の知識	コンピュータ会計の導入 コンピュータ会計と帳簿組織
	2	原始帳票からの入力	各種帳票を基にした仕訳 仕訳の入力方法 各勘定科目残高の確認
	3		年次決算
12	4	過去問題演習	過去問題演習
	13		

授業概要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
ビジネス実技Ⅱ		一般・講義	田中 香江
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
33	1	33	1年・通年

授業の目的・概要	社会人として必須となる電話応対・ビジネス文書の基本を学ぶ。 基本的な電話の受け方・かけ方・取次ぎの仕方。 社外文書・社内文書、ビジネスメールの基本の型を理解する。		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目 法人企業において受付業務、接客その他業務		
達成課題・到達目標	基本的な電話の取次ぎができる 基本的なビジネス文書・メールの型を理解する		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	前期:電話応対 後期:文書の確認問題	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	実施なし		
評価方法・基準	試験 50% 出席率 20% 授業態度 30%		

使用教科書	電話応対の基本がかんたんにわかる本 ビジネス文書の基本がかんたんにわかる本
参考図書	

授業計画表

月	週	単 元	学習内容
4	1	オリエンテーション	学生時代に学ぶこと・自己紹介
	2	電話の基本	電話とメールの違い、メリット・デメリット
	3	〃	〃
	4	敬語・言葉遣い	敬語の種類・使い分け
	5	〃	〃
5	6	〃	〃
	7	電話の受け方の基本	基本の流れ
	8	〃	〃
6	9	〃	〃
	10	電話受け方応用	受け方の応用の流れ
	11	〃	〃
	12	〃	〃
	13	〃	〃
	14	電話かけ方基本・応用	かけ方の基本の流れ、応用
	15	〃	〃
16	〃	〃	
7	17	テスト	〃
	18	総復習	〃
9	19	ビジネス文書の基礎知識	文書の種類、基本形
	20	〃	〃
10	21	社内文書	様々な社内文書
	22	〃	〃
	23	〃	〃
	24	社外文書	様々な社外文書
11	25	〃	〃
	26	〃	〃
	27	確認テスト	
	28	ビジネスマナー全般総復習	
12	29	〃	
	30	〃	
	31	〃	
	32	〃	
	33	〃	

授業概要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
計算実務Ⅱ		専門・講義	淵 高広
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
20	4	78	2年・前期

授業の目的・概要	・事務を執るうえで、電卓での計算は欠かせないものである。その作業が速ければ仕事能率も上がるはずである。短期間ではあるが、訓練することで就職時の計算作業効率を上げることを目的としている。		
実務経験			
達成課題・到達目標	全国経理教育協会主催 電卓検定試験1級以上		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	模擬試験答練の点数を利用する予定	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	—	—	—
評価方法・基準	定期試験 50% 出席率 10% 授業態度 10% 検定結果 30%		

使用教科書	電卓計算検定 1級ワークブック 伝票練習帳 1級
参考図書	

授業計画表

月	週	単 元	学習内容
4月	1	答案練習	5種目(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)
	2	答案練習	〃
	3	答案練習	〃
	4	答案練習	〃
	5	答案練習	〃
	6	答案練習	〃
5月)	7	答案練習	〃
	8	答案練習	〃
9月	9	答案練習	〃
	10	答案練習	〃
	11	答案練習	〃
	12	答案練習	〃
	13	答案練習	〃
	14	答案練習	〃
	15	答案練習	〃
	16	答案練習	〃
	17	答案練習	〃
	18	答案練習	〃
	19	答案練習	〃
	20	答案練習	〃

授業概要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
工業簿記Ⅱ・原価計算		専門・講義	安岡 稔晃
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
22	14	308	2年・通年

授業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・財務会計・管理会計の違い ・経常的に行われる計画(planning)と統制(control)方法 ・臨時的に行われる経営意思決定方法 ・企業戦略の策定と遂行のための新しい原価計算方法 		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目 法人企業において経理事務の業務		
達成課題・到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・6月に実施される日商簿記検定1級合格 ・7月に実施される全経簿記検定上級合格 		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2024/6/9、2024/11/17	17%、20%	17%、0%
評価方法・基準	検定結果 40% 出席率 30% 授業態度 30%		

使用教科書	合格テキスト 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 Ⅲ 合格トレーニング 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 Ⅲ 日商簿記1級的中答練(TAC) ズバリ1級の中完全様相模試(Net-School)
参考図書	合格テキスト 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 Ⅰ～Ⅱ 合格トレーニング 日商簿記1級 工業簿記・原価計算 Ⅰ～Ⅱ 全経簿記上級過去問題集

授業計画表

月	回	単 元	学習内容
4	1	経営管理のための会計情報	財務会計と管理会計
	2		管理会計のための原価計算
	3	直接原価計算	直接原価計算の意義
	4		直接原価計算の特徴
	5		直接原価計算制度
	6	直接標準原価計算	直接標準原価計算とは
	7		損益計算書の表示と勘定連絡図
	8		直接標準原価計算における固定費調整
	9	企業予算の編成	企業予算総論
	10		基本予算の編成手続
	11	原価・営業量・利益関係の分析	原価予測の方法
	12		CVP分析
	13	最適セールス・ミックスの決定	最適セールス・ミックスの決定とは
	14		共通する制約条件が1つだけの場合の最適セールス・ミックス
	15		共通する制約条件が2つ以上の場合の最適セールス・ミックス
5	16	事業部の業績測定	セグメント別収益性の測定
	17		資本コスト率の計算
	18		業績測定の指標
	19		事業部の業績測定
	20		内部振替価格
	21	予算実績差異分析	予算実績差異分析とは
	22		予算実績差異分析の分類
	23		予算実績差異分析の計算手続
	24		セグメント別の予算実績差異分析
	25	差額原価収益分析	差額原価収益分析総論
	26	業務執行上の意思決定	業務執行上の意思決定総論
	27		業務執行上の意思決定の計算例
	28	設備投資の意思決定	構造的意思決定総論
	29		設備投資の意思決定モデル
	30		設備投資にともなうキャッシュ・フローの予測
	31	戦略の策定と遂行のための原価計算	企業環境の激変に対応する新しい原価計算
	32		ライフサイクル・コストリング
	33		原価企画・原価維持・原価改善

	34		品質原価計算
	35		活動基準原価計算
6	36	日商簿記1級の中答練(TAC)	
	37		第1回答案練習
	38		
	39		
	40		第2回答案練習
	41		
	42		
	43		第3回答案練習
	44		
	45		
	46		第4回答案練習
	47		
	48		
	49		第5回答案練習
	50		
	51		
	52		第6回答案練習
	53		
	54		
55	公開模擬試験		
56			
57			
58	第1回答案練習		
59			
60			
61	第2回答案練習		
62	ズバリ1級の中完全様相模試 (Net-School)		
63			
64		第3回答案練習	
65			
66			
67	第4回答案練習		
68			
69			

	70		第1回答案練習	
	71			
	72			
	73		第2回答案練習	
	74			
	75			
	76		第3回答案練習	
	77			
	78			
	79		第4回答案練習	
	80			
	81			
	82		第5回答案練習	
	83	全経簿記上級過去問題		
	84			
	85		第6回答案練習	
	86			
	87			
	88		第7回答案練習	
	89			
7	90			
	91			第8回答案練習
	92			
	93			
	94		第9回答案練習	
	95			
	96			
	97		第10回答案練習	
	98			
9	99		第1回答案練習問題	
	100			
	101		解答・解説	
	102			
	103		第2回答案練習問題	
	104			
	105		解答・解説	
	106			

	107		第3回答練問題
	108		
	109		解答・解説
	110		
	111		第4回答練問題
	112		
	113		解答・解説
	114	ズバリ1級の中完全様相模試(Net-School)	
	115		第5回答練問題
	116		
	117		解答・解説
	118		
	119		第6回答練問題
	120		
	121		解答・解説
	122		
	123		第7回答練問題
	124		
	125		解答・解説
	126		
	127		第8回答練問題
	128		
	129		解答・解説
	130		
10	131		第1回答練問題
	132		
	133		解答・解説
	134		
	135		第2回答練問題
	136		
	137		解答・解説
	138		
	139		第3回答練問題
	140		
	141		解答・解説
	142		
	143	日商簿記1級の中答練(TAC)	第4回答練問題
	144		

	145		解答・解説
	146		
	147		第5回答練問題
	148		
	149		解答・解説
	150		
	151		公開模擬試験
	152		
	153		解答・解説
	154		
11	155	日商簿記1級過去問題	答練問題
	156		
	157		解答・解説
	158		

授業概要

クラス: 会計2年(1級専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
商業簿記Ⅲ・会計学		専門・講義	安岡 稔晃
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
22	12	264	2年・通年

授業の目的・概要	<p>1. 大企業における取引の記録・計算・整理に関する知識を身につけ、日常的に発生する取引を合理的・能率的に記帳する技術を習得する。</p> <p>2. 上記の会計処理を裏付ける会計法規について学ぶ。</p>		
実務経験	<p>※実務経験のある教員等による授業科目</p> <p>法人企業において経理事務の業務</p>		
達成課題・到達目標	<p>日本商工会議所 簿記検定試験1級 合格</p> <p>全国経理教育協会 簿記能力検定上級 合格</p>		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	20234/6/9、2024/11/17	17%、20%	17%、0%
評価方法・基準	<p>検定結果 40%</p> <p>出席率 30%</p> <p>授業態度 30%</p>		

使用教科書	<p>合格テキスト 日商簿記1級 商業簿記・会計学 Ⅲ</p> <p>合格トレーニング 日商簿記1級 商業簿記・会計学 Ⅲ</p> <p>日商簿記1級的中答練(TAC)</p> <p>ズバリ1級の中完全様相模試(Net-School)</p>
参考図書	<p>合格テキスト 日商簿記1級 商業簿記・会計学 I～II</p> <p>合格トレーニング 日商簿記1級 商業簿記・会計学 I～II</p> <p>全経簿記上級過去問題集</p>

授業計画表

月	回	単 元	学習内容
4	1	本支店会計	本支店会計とは
	2		本支店会計における簿記一巡の手続き
	3		本支店間取引
	4		決算手続(帳簿上の手続き)
	5		本支店合併財務諸表(合併F/S)の作成
	6	企業結合、合併	企業結合
	7		合併
	8		吸収合併の流れ
	9		会計処理(存続会社の会計処理)
	10		段階取得(抱き合わせ株式がある場合)
	11		自己株式の処分
	12		合併相殺仕訳
	13	合併比率	
	14	連結会計Ⅰ	連結財務諸表
	15		連結財務諸表の作成方法
	16		連結財務諸表の構成
	17		支配獲得日の連結(連結貸借対照表の作成)
	18		投資と資本の相殺消去
	19	連結会計Ⅱ	支配獲得日後の連結
	20		支配獲得日後第1期目
	21		支配獲得日後第2期目
	22	連結会計Ⅲ	子会社株式の追加取得
	23		支配獲得までの段階取得
	24		支配獲得後の追加取得
	25		子会社株式の一部売却
5	26	連結会計Ⅳ	内部取引高と債権・債務の相殺消去
	27		期末棚卸資産に含まれる未実現利益
	28		期末貸借対照表の減額修正
	29		期首棚卸資産に含まれる未実現利益
	30		期首貸借対照表の修正
	31		非償却有形固定資産(土地bなど)に含まれる未実現利益
	32		償却有形固定資産(美人など)に含まれる未実現利益
	33		包括利益

	34	連結会計V	連結包括利益計算書
	35		その他の包括利益累計額がある場合
	36		退職給付会計と連結会計
	37	連結会計VI	持分法とは
	38		会計処理
	39	株式交換・会社の分割	株式交換
	40		株式移転
	41		会社の分割
	42	外貨建財務諸表項目	在外支店の財務諸表項目
	43		在外子会社等の財務諸表項目
	44	キャッシュ・フロー計算書	個別キャッシュ・フロー計算書(個別C/F)
	45		連結キャッシュ・フロー計算書(連結C/F)
6	46	日商簿記1級的中答練(TAC)	
	47		第1回答案練習
	48		
	49		
	50		第2回答案練習
	51		
	52		
	53		第3回答案練習
	54		
	55		
	56		第4回答案練習
	57		
	58		
	59		第5回答案練習
	60		
	61		
	62	第6回答案練習	
	63		
	64		
	65	公開模擬試験	
	66		
	67		
	68	第1回答案練習	
	69		

	70		
	71		第2回答案練習
	72	ズバリ1級の中完全様相模試 (Net-School)	
	73		
	74		第3回答案練習
	75		
	76		
	77		第4回答案練習
	78		
	79	全経簿記上級過去問題	第1回答案練習
	80		
	81		
	82		
	83		第2回答案練習
	84		
	85		
	86		第3回答案練習
	87		
	88		
	89		第4回答案練習
	90		
	91		
	92		第5回答案練習
	93		
	94		
	95	第6回答案練習	
	96		
	97		
	98	第7回答案練習	
	99		
7	100		第8回答案練習
	101		
	102		
	103		
	104		第9回答案練習
	105		

	106		
	107		第10回答案練習
	108		
9	109	ズバリ1級の中完全様相模試(Net-School)	第1回答練問題
	110		
	111		解答・解説
	112		
	113		第2回答練問題
	114		
	115		解答・解説
	116		
	117		第3回答練問題
	118		
	119		解答・解説
	120		
	121		第4回答練問題
	122		
	123		解答・解説
	124		
	125		第5回答練問題
	126		
	127		解答・解説
	128		
	129	第6回答練問題	
	130		
	131	解答・解説	
	132		
	133	第7回答練問題	
	134		
	135	解答・解説	
	136		
	137	第8回答練問題	
	138		
	139	解答・解説	
	140		
10	141		第1回答練問題
	142		

	143		解答・解説
	144		
	145		第2回答練問題
	146		
	147		解答・解説
	148		
	149		第3回答練問題
	150		
	151		解答・解説
	152	日商簿記1級の中答練(TAC)	
	153		第4回答練問題
	154		
	155		解答・解説
	156		
	157		第5回答練問題
	158		
	159		解答・解説
	160		
	161		公開模擬試験
	162		
	163		
	164		
11	165	日商簿記1級過去問題	答練問題
	166		
	167		解答・解説
	168		

授業概要

クラス: 会計2年(実務士専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
税務会計Ⅱ		専門・講義及び演習	山本 道生
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
13	7	90	2年・後期

授業の目的・概要	2月の全経法人税法能力検定 3級		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目		
	会計事務所での勤務		
達成課題・到達目標	全国経理教育教育協会主催 法人税法能力検定 3級		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2024/2/3	100%	
評価方法・基準	検定結果:70% 出席率:30%		

使用教科書	EIKOSHA 法人税法テキスト		
参考図書	全経出版 法人税法能力検定試験 過去問題集 3級		

授業計画表

月	週	単 元	学 習 内 容
10	1	法人税の概要	法人課税の根拠 法人の種類 納税の義務と課税所得の範囲 事業年度 法人の設立時の手続き
		所得金額の計算	各事業年度の所得金額 所得金額の算定方法 決算調整事項と申告調整事項
11	2	益金の額の計算	収益の計上時期 益金不算入 受取配当時の益金不算入 負債利子の控除
	3	損金の額の計算	棚卸資産の譲渡 有価証券の譲渡 減価償却資産の償却
	4		繰延資産の償却 資産の評価損 役員の給与等 寄附金 交際費等 租税公課及び罰科金
	5		貸倒損失 圧縮記帳 引当金 欠損金の繰越控除または繰戻還付
12	6	法人税額の計算	所得金額の算定方法 法人税額の算定
	7	同族会社	同族会社に対する特別の規定 同族会社の判定 特定同族会社の留保金課税
		法人税の申告と納税	申告方法 納付の期限と更正の請求 確定申告書の提出期限の延長の特例 還付
1~2	8~13	模擬問題及び過去問題	答案練習